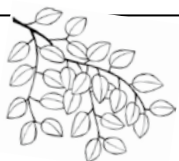


特定非営利活動法人



港南たすけあい心

会報 No.53

発行年月日 2012.9.20

発行責任者 阿部潤子

横浜市港南区野庭町

610-2-202

TEL 045-844-6858

FAX 045-844-6857

目次

「地域に共助のネットワークを」 阿部潤子 / ホームページができました	2
認知症サポーター養成講座	3
利用者様の短歌 / 日帰りバスツアー	4
新人紹介 / 新理事紹介 / ここ便り	5
港南たすけあい心の活動状況	6



自助力を高め、地域に 共助のネットワークを

代表 阿部潤子

加速度的な高齢化の進行に、支援の手

今年4月に医療保険と介護保険の同時改定が行われ、半年が過ぎました。

それまで、介護保険を利用して1時間半の家事支援を受けていた方が45分に削減され、戸惑われたことと思います。私たち支援する側も、内容の見直しをしたり、自主サービスを組み合わせたりしながら、なんとか皆様の自立支援ができるように工夫を重ねています。

また、医療保険の改定では医療機関の入院日数が削減され、介護保険での医療的ケアが一部認められるようになる

りました。しかし、例えば痰の吸引は研修を受けた介護職ができるようになったものの、その研修がまだ開始されず、せつかくの機能が発揮されていません。

9月5日には厚生労働省から、認知症の人が300万人を超え、推計より10年早い推移との発表がありました。向こう5カ年計画で認知症対応医療機関を増やすことや、認知症ケアチームによる早期発見に力が入られることになりましたが、認知症に対する介護保険の現在の制度では、家で過ごすに

は支援が十分とは言えません。

このように、高齢化の加速度的な進行を身近に感じ、将来に不安を持たれるかもしれないですが、どんなに高齢化が進行しても、「たすけあい心」が創設以来大切にしてきた、おたがい様のたすけあいの気持ちを大切に、地域の中で当たり前の生活を継続する支援をしていきたいと思っています。そのため、私たちは自助力を高め、共助のネットワークを強め、豊かな老後を安心して送れる地域社会を皆様と共に作っていきたく願っています。

ホームページが できたよ！

▼港南たすけあい心のホームページが出来ました。「W.Coほっとリンク」さんに作成してもらいました。今後自分たちで更新が出来るように講習会を予定しています。

▼ホームページのアドレスは：
<http://homepage3.nifty.com/tasukeaikokoro/>

◆◆認知症サポーター養成講座◆◆

正しく認知症を理解し、
その対応を楽しく学びました。

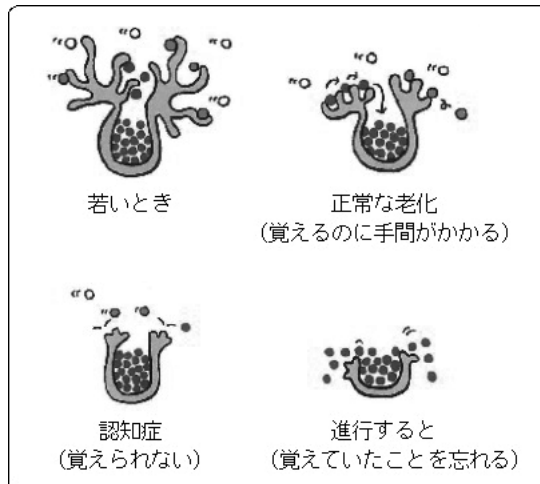
研修班 高橋弘子



記憶の壺で理解

「認知症サポーター
になりませんか？」の
テーマで、6月30日
(土)に野庭地域ケア
プラザと港南たすけあい心が認知症サ
ポーター養成講座を開催し、26名の出
席がありました。

最初に、初山看護師から正しく認知
症を理解するための話がありました。
脳内で起こっている症状を、イソギン
チャクの足で表した「記憶の壺(図参
照)の説明はとてもわかりやすかった！
との声が寄せられました。



その後、認知症の方やその家族を応
援できるよう、野庭地域ケアプラザの
社会福祉士の北倉さんと野庭在住の
キャラバンメイトの方々が、わかりや
すい2本の寸劇を行い、認知症の対応
を楽しく学びました。
みなさん、街で認知症の方が困って
いたら、ちょっとだけ勇気を出してお
手伝いしましょう。

【よこはま認知症コールセンター】

TEL045-662-7833 (なやみさよなら)

●火・木・金 午前10時～午後4時
(祝日を含む・年末年始を除く)

♥ 利用者様の短歌

橘 清子



何となく「杉の子」の歌口ずさむ
笑まいて仰ぐ 空の広さよ

老いゆくは 流れのままか
川の辺に 陽は立ちのぼり 葦もささやく

年々に 珊瑚樹の実の 赤きふえ
庭いろどれる 秋の入口

ひまご一人ふえたり よき男の子
晃樹とつけられ 愛しききわみ

幼き姉 貫禄ありて たのもしく
母の手伝い オーバのお世話

お鮎にスカイツリーに 朝顔ー東京下町めぐり

永谷地区班主催で、7月7日土曜日
に14名が参加して、築地・

浅草・入谷朝顔市・柴又
に行ってきました。小
雨が降るお天気でした
が、晴れ女の参加で、
大雨にならずにすみ
ました。まず、築地
場外市場で買い物
をして、予約していた
お鮎で昼食。新鮮な
ネタを堪能しました。

浅草に移動して、浅草寺の境内と仲見
世を散策し、雨に煙るスカイツリーを
間近に見ました。

入谷の朝顔市は入谷鬼子母神そばの
歩行者天国に朝顔の店が立ち並んでい
ます。屋台もあり、下町のお祭りの雰
囲気を味わいました。柴又に移動した
頃には雨も降ってきましたが、寅さん
の映画の中にいるような商店街で草団
子を食べました。

このように一日で東京の下町を巡る
欲張りなツアーでした。

白帰いバス旅行



築地



朝顔市

新会員 紹介

もう一つの手を 差し出す

野里菜穂子

私が「港南たすけあい心」と出会ったのは、障害のある子どもたちの自立をめざした小さな訓練会でした。親とケアプラザの協働事業で、私は親の立場でした。子どもたち一人ひとりにヘルパーが付き、親が関わりなくとも、それぞれのスキルを伸ばすという目的で始めました。私の子どもが時間の都合で参加できなくなったことで、私にヘルパー資格があったので、支えてもらう側から支える側になりました。新しいヘルパーの誕生です。

ボランティアの経験はありましたが、仕事

よろしく
お願いします。

松田明美

「小さな子供がいても無理なく働くことが出来る」。こんなすばらしい環境で入会して6年が経ちました。理事会に3回出席してみると、ほとんど知らないことばかり…。これから勉強します。そしてヘルパーのことをよく考えてくださっていることを知りました。今まで働くことが出来たのは、事務所の方々の土台があったからこそと思い、深く感謝しています。微力ではありますが、少しでもお手伝いが出来たらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

としてのサポートは初めてです。チエックの工プロンをつけた瞬間から、一生懸命先輩方を見させていただきました。さりげなく「もうひとつの手」を出すタイミング、陰からそっと子どもたちを見守ってくださる姿。ヘルパーという仕事を教科書でなく体感させていただきました。

支援を求める子どもたちはたくさんいます。障害者の親として、「たすけあい心」の温かいヘルパーさんに感謝し、新人ヘルパーとしては、先輩方を見習ってさりげなく「もうひとつの手」を差し出せるよう心がけていきたいと思っています。

よろしく
お願いします。

西ヶ谷裕子

入会してからそれほど年数も経っていませんが、理事という大役を引き受けていました。最初の仕事は総会の議長。初めての経験でハラハラドキドキでしたが、皆様のご協力もあって無事に終了することが出来ました。

何もかも初めてのことばかりで戸惑いますが、たくさんのお手本となる先輩方がいらっしやいますので、お力添えを頂きながら努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

新理事 紹介

◆コミュニティールームここでは、毎月第4土曜日の2時から歌声喫茶をしています。新宿の歌声喫茶「ともしび」は真似できませんが、アコーディオンも入って2時間楽しく歌えます。参加費千円、コーヒーと手作りケーキ付き。備え付けの歌集から自由にリクエストできます。◆思いのこもった曲の時は皆さんの声が揃って、とてもいい気分♪「ここ合唱団」を作ろうかという話もあるほど！童謡、叙情歌、歌謡曲、好きな曲を自由に歌っています。ぜひ一度のぞいてください。



歌声♪喫茶

- 上大岡、上永谷、港南台各ターミナルから市営バスで10～20分 深田橋下車 バス停のまん前

電話 842 - 1755

港南たすけあい心の活動状況

	2月				3月				4月							
	介	支	オ	心	介	支	オ	心	介	支	オ	心				
訪問件数	73	6	7	2	101	8	3	1	80	9	6	1				
利用者数	44+36	19	33	2	43+37	18	26	2	50+34	22	31	2				
活動時間 (内時間外)	677.5 (98.5)	268 (76)	124 (19)	13 (0)	725 (125.5)	275.5 (90.5)	134.5 (24)	9.5 (0)	642 (114)	272.5 (84)	151.5 (24.5)	13 (0)				
活動ワーカー数	42				42				43							
	5月				6月				7月							
	介	支	オ	心	介	支	オ	心	介	支	オ	心				
訪問件数	52	5	2	2	74	7	2	1	81	18	6	1				
利用者数	48+35	21	30	2	50+34	23	26	2	48+32	24	30	2				
活動時間 (内時間外)	673 (129)	338.5 (99.5)	161 (30)	16 (0)	712.5 (113)	293.5 (99)	148.5 (20)	12.5 (0)	706.5 (124.5)	318 (99)	169 (18.5)	15.5 (0)				
活動ワーカー数	42				41				42							
	8月				<ul style="list-style-type: none"> ■登録ワーカー数 46名 ■介護保険利用者 82名 ■居宅介護支援利用者 27名 ■横浜市委託事業利用者 0名 ■障害者自立支援制度利用者 25名 ■賛助会員 43名 (2012年9月1日現在)											
	介	支	オ	心												
訪問件数	75	6	5	0												
利用者数	49+33	24	27	0												
活動時間 (内時間外)	637.5 (125)	236 (86.5)	153 (24.5)	0 (0)												
活動ワーカー数	40															

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて作られています。



編集後記

今年の夏は猛暑でした。雨も少なく過酷な気候です。ご利用者様もヘルパーも、脱水状態にならないように、事務所では水分補給を呼びかけ続けました。暑いながらも、季節の移り変わりや秋の気配が朝夕の涼しさと食べ物に感じられます。

(事務局)

●賛助会員(敬称略)
 (新規) 神田国春 木本紗伊子
 (継続) 堀田洸興・恒子
 平岡秀子 高橋恵子 山本太三・恵子
 匿名希望

介……介護保険利用 (要介護利用者)
 + (要支援利用者)
 支……障害者居宅介護・外出介護
 オ……オレンジチケットの略
 (介護保険利用者でチケット利用者)
 心……心チケット利用 (子育て支援など)

*訪問件数はサービス提供責任者およびコーディネータが利用者宅を訪問した回数です。

◆居宅介護支援利用者数(ケアマネ利用者数)
 (要介護人数+要支援人数)

2月	3月	4月	5月
25+8	22+8	20+5	23+8
6月	7月	8月	
28+8	28+8	24+8	